

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】現代社会と経済・経営	講習形態	講義
開設者	長崎大学	定員	20名
開設日/時間	令和3年5月22日(土) / 8:55~16:30	会場	長崎大学片淵キャンパス(長崎市) 経済学部新館2階209講義室
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校(社会)・高等学校(公民・ 商業) 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 林 徹(人文社会科学域) / kyoumen@m1.nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2872			
担当教員(分担担当者等) 吉沢裕典(人文社会科学域)、南森茂太(人文社会科学域)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: (吉沢) 四人のジレンマというクラスのゲームを考察する。1回きりのゲームと有限回、無限回の繰り返しゲームを考え、短期的に協調が難しい場合でも、長期的には協調できる場合があることを理解する。 (南森) 江戸時代の経済状況を概観し、これが日本の工業化にどのようにつながっていったのかを明らかにする。 (林) 教室において、交渉と資産取引を繰り返すゲーム(MONOPOLY)を通じて、ストックとフロー、ゲームと現実の異同、市場原理とバンカー(行政と司法を含む)の関係を受講者が体得するメカニズムを解説する。 講習方法: 講師による講義形式 講習到達目標: (吉沢) 短期的に協調が難しい場合でも、長期的には協調できる場合があることを説明できる。 (南森) 江戸時代の経済発展について説明できる。 (林) ゲーム(MONOPOLY)の公式ルールの要点、展開の見立て、取引のための交渉の要件を説明できる。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要) 現代社会における様々な問題は、経済・経営の知識や手法を用いて考えると上手く解決できることがある。講習を通じて経済学的または経営学的なものの見方、考え方を身につける。 講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00	林 徹
	講習1【繰り返しゲーム】(筆記試験60分を含む)	9:00~10:00	吉沢 裕典
		10:10~11:10	
	講習2【江戸時代の経済発展】	11:20~12:20	南森 茂太
	昼休憩	12:20~13:10	
	講習2【江戸時代の経済発展】(筆記試験60分を含む)	13:10~14:10	南森 茂太
	講習3【資産取引ゲーム】(筆記試験30分を含む)	14:20~15:20	林 徹
		15:30~16:30	
キーワード (繰り返しゲーム) (江戸時代の経済) (交渉と取引)			
成績評価の方法	成績評価は、筆記試験の成績や講習中の授業参加の状況等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	なし。必要に応じて資料を配付します。		
各自で準備するもの			
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		